

## 【第1回】タスクフォース活動報告

タスクフォース名：大和病院改修等タスクフォース

会議開催日時：令和3年1月13日（水） 14時00分～15時30分

会 場：健友館 多目的ホール

参加者：外山副市長、病院部局（院長他、看護師・コメディカル・事務などの職員5人）、市長部局（4人）、事務局（2人）  
Zoomにて参加（大和病院建物調査委託受注業者4人）

### 会議の内容

- 今までの経緯について（タスクフォースの組織とメンバー）
- 今後のゆきぐに大和病院の在り方について（方向性と概算費用による比較）
- 市の財政状況について
- 今後のスケジュールについて

### 各委員からのご意見

- この地域の今後の医療需要と介護需要がどう推移するかということを見定める必要がある。
- 新築するとした場合、病床機能という今だけを考えたものではなく、将来に渡ってフレキシブルな機能転換に対応できることを視野に入れた構造にする必要がある。
- 『概算』の計算が肝になってくる。どこまで数字が正確なのか疑問。この数字が方向性の選択の決め手になると思う。
- 委託業務の中で詳細に検討して改築等の金額を出したうえで、選択肢を絞っていく必要がある。
- この地域の介護需要はあるが、医療再編で療養病床（慢性期）が魚沼市へ移譲されてしまうなど、地域完結できていない。急性期と在宅・特養などを橋渡しする地域包括ケア病床（回復期）は有効に機能している。
- 市の財政的にみると正直厳しいものである。一般会計による負担についても、現状ではぎりぎりのラインではないか。
- 今大和病院で行っている医療提供体制を維持していけることと同時に、ほとんど全ての方が在宅に向けて、退院に向けてはリハビリが必要であることから、この辺の機能も同じように意識していける施設にしてほしい。

- 今後の医療需要の量を見据えて、使える施設は長寿命化とし、建替えについては慎重に検討していくべきであり、長期的に見た議論をお願いしたい。
- 建替えをした場合、魚沼基幹病院の隣でなくともいいと思うが、健友館については、医師の支援を魚沼基幹病院から頂いているので、隣接している方がやりやすい部分がある。
- 今の場所での建替えは、技術的にも困難だと思われるし、できても効率が悪く、費用的にも不合理になるのではないかと。必ずしも近くでなくてもよいという選択肢も出てくる。それぞれ長所短所があると思う。
- 今の北棟の入院、外来の機能を維持しながら改築することになった場合、どういった方法で効率的にやっていくのか、検討を十分にさせていただいて、できるだけ安価になるような提案を委託業務からいただきたい。
- 別の土地で新築する場合、土地的な費用も含めてどの位のものが可能なのかというあたりも提案いただきたい。
- 大和病院の在り方を考えるということは、市民病院の効率的な運営を考えるということと表裏一体な関係である。

#### 今後の課題・対応

- 1/18 大和病院の現地調査（委託受注業者による）を実施予定。  
次回の会議にある程度の報告ができるように検討を進めること。
- 2/10 第2回タスクフォース開催とする。